

## 目標達成計画

作成日:平成27年5月14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	常に尊厳をもって接しているが、日常の業務においてマンネリ化してしまうこともある。言葉遣いや利用者様との目線等に注意ができるようにしていくための対応策を検討している。	人生の大先輩であるという事を忘れずに、尊厳、羞恥心に配慮した言葉かけ、身体介助を行っていく。	①朝礼時に、認知症ケアのポイントを全員で復唱する。 ②介助面で気になる点があれば、職員同士お互い声かけをしていく。また管理者、リーダーは助言をしていく。	6ヶ月
2	41	利用者様が高齢になっていくに連れ、嚥下状態が低下している。食事形態や、食事介助の方法について、ケアをどのようにしていくべきか、日々観察している。	ご本人がどのような身体状態にあるかのアセスメントを十分に行いながら、食事形態、嚥下状態、食事介助方法等について職員全員がチームケアをできるようにしていく。	①アセスメント、プラン、モニタリングを行いながら、ケアの方法を統一して行く。 ②食事形態、嚥下に関して日々確認をしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。